

2015年11月10日
AIG ジャパン・ホールディングス株式会社

イクボス企業同盟に加盟し、管理職約 380 名を対象としたイクボスセミナーを開始

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長兼 CEO ロバート L. ノディン）は、NPO 法人ファザーリング・ジャパンが設立した「イクボス企業同盟」（URL：<http://fathering.jp/ikuboss/about/ikuboss-alliance/>）に 2015 年 5 月に加盟し、2015 年 10 月 20 日より、AIG ジャパンのグループ会社（AIG ジャパン・ホールディングス株式会社、AIU 損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム医療・損害保険株式会社、AIG 富士生命保険株式会社）の部下を持つ管理職約 380 名を対象とした全 8 回のイクボスセミナーの開催を開始しました。



《AIG ジャパンにおけるイクボスセミナー概要》

開催日（場所）：10/20 から 12/14 全 8 回（東京、大阪、長崎、富山）

講師：NPO ファザーリング・ジャパン 川島高之 理事

対象：AIG ジャパンのグループ会社（AIG ジャパン・ホールディングス株式会社、AIU 損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム医療・損害保険株式会社、AIG 富士生命保険株式会社）の部下を持つ管理職

セミナーの参加者には「イクボス認定書」を配布し、イクボス行動計画を策定して書き込んだものを自席に掲示するよう促しています。部下に対し自身がイクボスであることを宣言することで、自らおよび部下のワークライフバランスを促進し、チームの生産性を向上させることを目的としています。

また、参加者には半年後にフォローアップを行う予定です。



来年以降もこの取り組みを継続し、最終的には部下を持つ管理職全員に受講を促すことを検討しています。

AIG ジャパンでは、ダイバーシティ&インクルージョン(多様性とその受容)推進に力を入れています。その施策の一つがこのイクボスセミナーの開催であり、他にも女性社員や共働き社員、若手社員、LGBT (注) 社員、障がいのある社員が働きやすい職場環境作りを行っています。社員にとって働きやすい環境を整えるだけでなく、多様な視点に基づいて顧客に対する理解を深め、イノベーションの向上とリスクの低減を実現し、競争力を向上させたいと考えています。

(注) 【L】 レズビアン (女性同性愛者) / 【G】 ゲイ (男性同性愛者) / 【B】 バイセクシュアル (両性愛者) / 【T】 トランスジェンダー (性同一性障がいなど) の頭文字をとった単語で、セクシュアル・マイノリティ (性的少数者) の総称の一つ